

障害者就業・生活支援センター 自己評価シート

特定非営利活動法人
全国就業支援ネットワーク

本自己評価シート(案)における評価項目の構成等について

1. 評価項目の構成

大項目 ・評価の対象領域における枠組みを表す項目

中項目 ・直接評価の対象となり、評価すべき項目

小項目 ・各中項目を客観的かつ的確に判断するための評価基準となる項目

注1)評価基準A「障害者就業・生活支援センターの指定と運営等について」を根拠として評価基準を設定

注2)評価基準B:水色の網掛けの部分は、全国就業支援ネットワークとして考える
「障害者就業・生活支援センターのあるべき姿」を具現化した評価基準

注3)記述式(☆印)の部分は、上記のいずれにも該当しない各センター独自の取り組みについて表記する
(評価基準ならびに評価項目にはなっていないが、全国に発送することを想定して、ワーキングチームの議論では出てこなかった内容で、評価項目にあげるべき内容として抽出することを検討する)

注4)小項目の中にある①②等で示される項目は、評価の視点を表すものであり、この視点を参考に「a・b・c」の評価をつけることとする

注5)※印の部分は、評価だけではセンターの現状を表すことに不十分と思われる場合に記せるように設定した項目である

2. 評価の仕方

(1)小項目の評価

a: 基準に適合している。支援活動を積極的に実施している

b: 中間

c: 基準に適合していない。取組が消極的である

小項目の中で、「あり/なし」を答える項目については、あり=a、なし=cとして回答する

5: 小項目の基準すべてに「a」の評価がついている

4: 評価基準Aすべてに「a」の評価がついている。さらに評価基準Bにすべて「b」以上の評価がついている

3: 小項目の基準すべてに「b」以上の評価がついている。

(評価基準Bのみの場合:評価基準5および1に当てはまらない評価がついている)

2: 評価基準Aにひとつ以上「c」の評価がついている。しかし、評価基準Bに一つ以上「b」以上の評価がついている

1: 小項目の基準すべてに「c」の評価がついている。

3. 回答票の記入に当たって

(1)回答者について

本回答票への記入については、主任就業支援担当者以上の方で、就業・生活支援センター事業の実務を統括している方が記入してください

(2)文言の整理

就職者:一般就労をしている登録者(就労継続A型事業ならびに福祉工場の利用者は除く)

地元自治体:区市町村を指す。都道府県や労働局については、そのまま表記する

支援対象者:「事業実施要綱」「指定と運営について」においては、支援対象の障害者を数種類の表現で表記されているが、本回答票においてはすべて「支援対象者」で統一をした

4. お問い合わせ先

特定非営利活動法人全国就業支援ネットワーク

事務局 〒547-0026

大阪市平野区喜連西6-2-55

TEL:06(6704)7201

FAX:06(6704)7274

E-mail:net@v-sien.org

障害者就業・生活支援センター 自己評価シート(案) フェイスシート

I 事業プロフィール

1 事業所名	置賜障害者就業・生活支援センター			
愛称等	サポートセンターおきたま			
開始年月	平成11	年	4	月 <small>(あっせん型、14年～なかぼつ)</small>
実施区域	3	市	5	町 <input type="text"/> 村
人口規模	24	万人		

2 運営主体 (法人名)	社会福祉法人山形県社会福祉事業団
設置主体	山形県

3 所在地	山形県長井市台町2-24
-------	--------------

4 所長氏名	斎藤之
--------	-----

5 連絡先	
tel	0238-88-5357
fax	0238-88-5368
e-mail	sco@bz1.plala.or.jp
HP	<input type="text"/>

6 事業所の状況

所有者	法人	借用	他
(○記入)		○	

建築後 年 階数 2 階建て

改築予定	有り	無し
(○記入)		○

立地条件	南長井	駅から徒歩・バスで	<input type="text"/> 3 分
		バス停から徒歩で	<input type="text"/> 分

近隣環境	例:スーパーマーケットまで徒歩5分、コンビニまで徒歩3分 コンビニまで徒歩1分、ホームセンターまで徒歩10分 スーパーまで徒歩15分
------	--

事業内容	就業・生活支援事業のみ
該当に○	○ 同一敷地内に併設している事業有り

障害者就業・生活支援センター 自己評価シート(案) フェイスシート

I 事業プロフィール

1 事業所名				
愛称等				
開始年月		年		月 (あっせん型 年 月)
実施区域		市		町 <input type="text"/> 村
人口規模		万人		
有効求人倍率		倍	(直近 年 月)	

2 運営主体 (法人名)

3 所在地

4 所長氏名

5 連絡先

tel	<input type="text"/>
fax	<input type="text"/>
e-mail	<input type="text"/>
HP	<input type="text"/>

6 事業所の状況

所有者	法人	借用	他
(○記入)	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

建築後 年 階数 階建て

改築予定	有り	無し
(○記入)	<input type="text"/>	<input type="text"/>

立地条件 駅から徒歩・バスで 分
 バス停から徒歩で 分

近隣環境 例: スーパーマーケットまで徒歩5分、コンビニまで徒歩3分

事業内容	就業・生活支援事業のみ
該当に○	同一敷地内に併設している事業有り

ご意見をお聞かせください
 1. 質問項目は適切でしたか。お気づきの点があれば教えてください
 例) 1-1-6の質問はこの領域に含まれないのではないかなど

2. 質問内容は適切でしたか。お気づきの点があれば教えてください
例) 1-1-3は回答に困ったので、別な表記のほうが望ましい

3. この領域の回答の所要時間はどのくらいかかりましたか 分

4. その他(ご意見、ご要望をご記入ください)

障害者就業・生活支援センター 自己評価 評価表についての説明

【評価表作成要領】

- 1: 回答票の自己評価のセルをクリックし、a～cを選ぶ
- 2: 評価票には、自動的に小項目評価点および中項目評価点が計上される

【評価基準】

- 5: 小項目の基準すべてに「a」の評価がついている
- 4: 評価基準Aすべてに「a」の評価がついている。さらに評価基準Bにすべて「b」以上の評価がついている
- 3: 小項目の基準すべてに「b」以上の評価がついている。
(評価基準Bのみの場合: 評価基準5および1に当てはまらない評価がついている)
- 2: 評価基準の5～3および1に当てはまらない評価がついている
- 1: 小項目の基準すべてに「c」の評価がついている。

【例】

Category1 運営管理					
NO	中項目名	評価基準	設問数	小項目評価点	中項目評価点
1-1	全ての小項目評価点に「a」がついているので、中項目評価点は「5」	基準A	2	a (2 個)	5
		基準B	4	c (個)	
1-3	基準Aにおいて「a」がついており、基準Bの全ての小項目評価基準が「b」以上だったので中項目評価点は「4」	基準A	1	a (1 個)	4
				b (個)	
				c (個)	
		基準B	4	a (2 個)	
				b (2 個)	
				c (個)	

言語コミュニケーション

Category2 相談支援					
NO	中項目名	評価基準	設問数	小項目評価点	中項目評価点
2-1	小項目評価点が全て「c」のための中項目評価点は「1」	基準A	3	a (個)	1
				b (個)	
				c (3 個)	
2-2	中項目の評価点5～3の条件および評価点1の条件にあてはまらないため中項目評価点は「2」	基準A	4	a (個)	2
				b (3 個)	
				c (1 個)	
		基準B	1	a (個)	
				b (1 個)	
				c (個)	
2-5	小項目評価基準が全て「b」であるための中項目評価点は「3」	基準A	1	a (個)	3
				b (1 個)	
				c (個)	
		基準B	2	a (個)	
				b (2 個)	
				c (個)	



評価基準Aは厚労省より出ている
文書を根拠とし、評価基準Bは
これまでの実践経験を根拠とする。

障害者就業・生活支援センター 自己評価シート(案) 評価表

センター名 _____ 0 _____ 都道府県 _____ 0
 実施年月日 平成 0 年 0 月 0 日 記入者 _____ 0

Category1 運営管理					
NO	中項目名	評価基準	設問数	小項目評価点	中項目評価点
1-1	運営理念	基準A	2	a (0 個)	5
				c (0 個)	
		基準B	4	a (0 個)	
				c (0 個)	
1-2	支援対象者の範囲	基準A	2	a (0 個)	5
				c (0 個)	
1-3	その他	基準A	1	a (0 個)	5
				b (0 個)	
				c (0 個)	
		基準B	2	a (0 個)	
				b (0 個)	
				c (0 個)	

Category2 相談支援					
NO	中項目名	評価基準	設問数	小項目評価点	中項目評価点
2-1	情報提供	基準A	3	a (0 個)	5
				b (0 個)	
				c (0 個)	
2-2	インテーク (支援対象者の状況把握)	基準A	4	a (0 個)	5
				b (0 個)	
				c (0 個)	
		基準B	1	a (0 個)	
				b (0 個)	
				c (0 個)	
2-3	アセスメント	基準B	4	a (0 個)	5
				b (0 個)	
				c (0 個)	
2-4	登録	基準A	2	a (0 個)	5
				b (0 個)	
				c (0 個)	
2-5	個別支援計画	基準A	1	a (0 個)	5
				b (0 個)	
				c (0 個)	
		基準B	2	a (0 個)	
				b (0 個)	
				c (0 個)	

Category3 就業支援					
NO	中項目名	評価基準	設問数	小項目評価点	中項目評価点
3-1	職業評価	基準A	1	a (0 個)	5
				b (0 個)	
				c (0 個)	
		基準B	2	a (0 個)	
				b (0 個)	
				c (0 個)	
3-2	職業訓練	基準A	3	a (0 個)	5
				b (0 個)	
				c (0 個)	
		基準B	1	a (0 個)	
				b (0 個)	
				c (0 個)	
3-3	職場実習のあっせん	基準A	3	a (0 個)	5
				b (0 個)	
				c (0 個)	
		基準B	1	a (0 個)	
				b (0 個)	
				c (0 個)	
3-4	求職活動の支援	基準A	1	a (0 個)	5
				b (0 個)	
				c (0 個)	
		基準B	1	a (0 個)	
				b (0 個)	
				c (0 個)	
3-5	インテーク (支援対象者の状況把握)	基準A	4	a (0 個)	5
				c (0 個)	
		基準B	1	a (0 個)	
				c (0 個)	
3-6	定着支援の実施	基準B	10	a (0 個)	5
				c (0 個)	

Category4 生活支援					
NO	中項目名	評価基準	設問数	小項目評価点	中項目評価点
4-1	生活設計	基準B	2	a (0 個)	5
				b (0 個)	
				c (0 個)	
4-2	日常生活	基準B	3	a (0 個)	5
				b (0 個)	
				c (0 個)	
4-3	地域生活	基準B	4	a (0 個)	5
				b (0 個)	
				c (0 個)	
4-4	余暇支援	基準B	3	a (0 個)	5
				b (0 個)	

				c (0 個)	
--	--	--	--	-----------	--

Category5 事業主支援

NO	中項目名	評価基準	設問数	小項目評価点	中項目評価点
5-1	雇い入れ	基準B	4	a (0 個)	5
				b (0 個)	
				c (0 個)	
5-2	職場適応・定着	基準A	2	a (0 個)	5
				b (0 個)	
				c (0 個)	
		基準B	3	a (0 個)	
				b (0 個)	
c (0 個)					
5-3	雇用支援制度の相談	基準B	1	a (0 個)	5
				b (0 個)	
				c (0 個)	

Category6 連携支援

NO	中項目名	評価基準	設問数	小項目評価点	中項目評価点
6-1	連絡調整会議の実施	基準A	1	a (0 個)	5
				c (0 個)	
6-2	公共職業安定所との連絡調整	基準A	1	a (0 個)	5
				c (0 個)	
6-3	地域障害者職業センターとの連絡調整	基準A	1	a (0 個)	5
				c (0 個)	
6-4	職業能力開発校との連絡調整	基準A	1	a (0 個)	5
				c (0 個)	
6-5	障害福祉サービス事業所との連絡調整	基準A	3	a (0 個)	5
				c (0 個)	
6-6	医療機関との連絡調整	基準A	1	a (0 個)	5
				c (0 個)	

6-7	教育機関との連絡調整	基準A	2	a (0 個)	5
				c (0 個)	
6-8	福祉事務所・更生相談所との連絡調整	基準A	2	a (0 個)	5
				c (0 個)	
6-9	保健所・精神保健福祉センターとの連絡調整	基準A	2	a (0 個)	5
				c (0 個)	
6-10	地域産業保健センターとの連絡調整	基準A	1	a (0 個)	5
				c (0 個)	
6-11	当事者団体等との連絡調整	基準A	2	a (0 個)	5
				c (0 個)	
6-12	その他の機関との連絡調整	基準B	1	a (0 個)	5
				c (0 個)	
6-13	自立支援協議会や地域の就労支援ネットワークへの参加	基準B	3	a (0 個)	5
				c (0 個)	

Category7 定着支援

NO	中項目名	評価基準	設問数	小項目評価点	中項目評価点
7-1	職場定着支援プログラムの作成	基準A	1	a (0 個)	5
				b (0 個)	
				c (0 個)	
7-2	在職中の状況把握	基準A	2	a (0 個)	5
				b (0 個)	
				c (0 個)	
7-3	在職者交流会の実施	基準A	1	a (0 個)	5
				b (0 個)	
				c (0 個)	
7-4	職場不適應者への対応と雇用継続困難者への対応	基準A	3	a (0 個)	5
				b (0 個)	
				c (0 個)	
7-5	離・転職支援の実施	基準A	1	a (0 個)	5
				b (0 個)	
				c (0 個)	

Category8 人材育成

NO	中項目名	評価基準	設問数	小項目評価点	中項目評価点
8-1	担当者のOff-JT	基準B	1	a (0 個)	5
				c (0 個)	
8-2	担当者のOJT	基準B	1	a (0 個)	5
				b (0 個)	
				c (0 個)	
8-3	地域への啓発活動	基準B	2	a (0 個)	5
				b (0 個)	
				c (0 個)	

障害者就業・生活支援センター 自己評価シート

センター名

都道

実施年月日

平成

年

月

日

記

Category1 運営管理

中項目	小項目(評価基準)	評
1-1 運営理念		
	1-1-1 「障害者就業・生活支援センターの指定と運営について」の目的と合致した運営理念を掲げているか	
	1-1-2 年次目標を設定し、目標達成のために計画的に行動する指針を定めているか	【運営第
	1-1-3 地域の社会資源として機能することを文書等で明言しているか	
☆	1-1-4 運営理念を全職員が共通理解し、具現化に向けて努力しているか	具現化に向け
☆	1-1-5 利用者の権利を擁護することを職員間で申し合わせているか	独自の取組が
	1-1-6 地域の社会資源として適切な運営がなされているか	
1-2 支援対象の範囲		
	1-2-1 支援対象者の範囲を適切に定めているか ①手帳の有無に関わらず受け入れているか ②障害種別に関わらず受け入れているか	
※	1-2-1補足 <small>1-2-1の設問で「○」がついた場合の理由を表記してください 例) 県および市町村における単独事業により、特定した障害種別の同様のサービスを提供する資源が整備されているか</small>	
	1-2-2 支援活動の区域を定めている場合、関係する施策や他センターおよび地元自治体との関係を考慮して適切に定められているか	
1-3 行政との関与		
	1-3-1 地元市町村の積極的関与が認められるか ①障害者の就職支援について地元市町村に積極的に訴えているか ②地元市町村の障害者計画等において、センターが位置づけられている ③センターのケース会議等に地元市町村の福祉部局等の参加が予定されていること ④地元市町村の障害者自立支援協議会に何らかの参加要請がある (委員としての参加だけでなくアドバイザーとしての参加要請を含む) ⑤センター運営法人と地元自治体との関係が良好である ⑥地元市町村の福祉部局のみならず商工労働部局との関係がある	

1-3-2	<p>地元都道府県の積極的関与が認められるか</p> <p>①障害者の就職支援について地元都道府県に積極的に訴えているか</p> <p>②地元都道府県の障害者計画等において、センターが位置づけられている</p> <p>③センターのケース会議等に地元都道府県の福祉部局等の参加が必要に応じて行われている</p> <p>④地元都道府県の障害者自立支援協議会に何らかの参加要請がある (委員としての参加だけでなくアドバイザーとしての参加要請を含む)</p> <p>⑤センター運営法人と地元都道府県との関係が良好である</p> <p>⑥地元都道府県の福祉部局のみならず商工労働部局との関係がある</p>
1-3-3	<p>地元労働局の積極的関与が認められるか</p> <p>①障害者の就職支援について地元労働局に積極的に訴えているか</p> <p>②センター運営法人と地元労働局との関係が良好である</p>

ご意見をお聞かせください

1. 質問項目の設定は適切でしたか。お気づきの点があれば教えてください
例) 1-1-6の質問はこの領域に含まれないのではないかな

2. 質問内容は適切でしたか。お気づきの点があれば教えてください
例) 1-1-3は回答に困ったので、別な表記のほうが望ましい

3. この領域の回答の所要時間はどのくらいかかりましたか _____ 分

4. その他(ご意見、ご要望をご記入ください)

Category2 相談支援

2-1 情報提供

2-1-1	<p>障害者自身やその家族に対して、センターに関する周知を行っている</p> <p>①地元都道府県・市町村等の広報を活用してセンターの業務内容について周知を行っている</p> <p>②法人のHP等でセンターの業務内容について周知を行っている</p> <p>③地元労働局・都道府県・市町村等で開催されるセミナーや各種研修会において周知を行っている</p> <p>④センターの周知を図るためのパンフレットや案内を準備し配布している</p>
2-1-2	<p>障害者に対する支援を実施する関係機関等に対して、センターに関する周知を行っている</p>

	2-1-3	障害者に対する支援を実施する関係機関等に対して、関係機関の利用者に関し、センターの支援が必要となるような状況が生じた場合にセンターへの相談が寄せられやすくなるような関係を形成しているか
--	-------	--

2-2 インテーク(支援対象障害者の状況把握)		
2-2-1	<p>相談をしやすい環境設定がされているか</p> <p>①当該支援対象者が利用しやすい場所に設置しているか</p> <p>②建物がバリアフリーになっているか</p> <p>③個人の秘密が保持できる面談環境となっているか</p>	
2-2-2	<p>支援にあたり必要な事項を申し合わせており、かつその体制が十分に確保されているか</p> <p>①マニュアルや書式を準備している</p> <p>②固定した初期相談者を配置している</p>	
2-2-3	<p>個人情報の保持や関係機関への情報提供に関して本人の同意を得ているか</p> <p>①同意書が準備されており、支援対象者並びに保護者の署名捺印を得ている</p> <p>②書式はないが、必要に応じて支援対象者並びに保護者に同意を得て</p>	
2-2-4	<p>個人情報の保護や記録の保持について、十分な管理体制があるか</p> <p>①個人情報ならびに記録については、施錠できる場所に保管している</p> <p>②電子媒体で保管する場合は、セキュリティーが十分に確保されている</p> <p>③個人情報の保護規定を法人あるいはセンター独自で定めており、運用が周知徹底されている</p> <p>④これまでに個人情報の流出などの事案が起きていない</p>	
2-2-5	<p>センターの業務内容や支援内容について、支援対象者に分かりやすい説明を行っているか</p> <p>①支援対象者の視点で表記された説明資料がある</p> <p>②支援対象者ならびにご家族に理解できるように説明している</p> <p>③支援対象者ならびにご家族がサービス内容について理解しているか確認をしている</p>	
2-3 アセスメント		
2-3-1	<p>支援対象者自身および家族の意向を十分に聴き取っているか</p> <p>①働く目的や働きたい動機を聴き取っているか</p> <p>②質問や確認すべき事項を全スタッフで申し合わせがあるか</p> <p>③障害の理解や課題意識を十分に持ち合わせているか確認しているか</p> <p>④希望している職種や働き方などについて根拠が明確になっているか</p>	
2-3-2	<p>支援対象者自身の職業準備性や職業適性を、客観的根拠を持って把握しているか</p> <p>①障害特性に合わせて準備性や適性を把握するツールを用意しているか</p> <p>②地域障害者職業センターの職業評価を活用しているか</p> <p>③職業能力を把握するために行う実習先(事業所等)が確保されているか</p> <p>④本人の意向を重視すること、可能性に着目することを申し合わせているか</p>	
2-3-3	<p>アセスメントした結果について適切に記録され支援対象者にフィードバックされているか</p> <p>①アセスメント項目に偏りがなく、支援計画を立案する際に有効な項目を設定しているか</p> <p>②支援対象者にフィードバックするための書式を持っている</p>	

2-3-4	<p>関係機関や家族等から適切に情報収集を行っているか</p> <p>①支援対象者の利用する支援機関等(学校・前職含む)へのヒアリングを行っている</p> <p>②本人の了解を得て情報提供を受けている</p> <p>③様々な機関から情報提供が得られるよう関係作りをしている</p>	
2-4 登録		
2-4-1	<p>登録はアセスメントを行ったうえで、本人の自己決定を元に行われているか</p> <p>①登録用紙等書面により、継続した支援を希望し、氏名・住所等支援に必要な情報を登録したものを支援対象としているか</p> <p>②継続した利用の意思が確認できないものを登録者としていない</p>	【報
2-4-2	<p>登録者の管理を適切に行っているか</p> <p>①支援対象障害者に対し、支援の継続の意思確認を年1回程度行っている</p> <p>②支援を必要としなくなったもの、連絡の取れない支援対象者の抹消を行っている</p>	【報
2-5 個別支援計画		
2-5-1	<p>個別支援計画を適切に作成しているか</p> <p>①具体的な支援が必要な支援対象者に対して、ケース会議を開催し、関係機関の助言を得ながら計画を策定しているか</p> <p>②就業と生活の総合的な支援計画が示されているか</p> <p>③アセスメントの結果に基づいた課題解決方法が具体的かつ効率的に示されているか</p> <p>④目標と達成時期が明記されており、本人に分かりやすい計画書となっているか</p>	
2-5-2	<p>作成した計画を支援対象者本人ならびに家族に説明し同意を得ているか</p> <p>①支援計画の説明を行い同意を得る際に同意書を用意している</p> <p>②同意書はないが、計画書に支援対象者(必要に応じて家族等)から署名・捺印がされている</p>	
2-5-3	<p>個別支援計画を支援状況に合わせて、適切に見直しをしているか</p> <p>①計画見直しのためのケース会議を定期的で開催している</p> <p>②関係機関とのケース会議を開催し、適宜見直しを実施している</p>	

ご意見をお聞かせください

1. 質問項目の設定は適切でしたか。お気づきの点があれば教えてください

例) 1-1-6の質問はこの領域に含まれないのではないかなど

2. 質問内容は適切でしたか。お気づきの点があれば教えてください

例) 1-1-3は回答に困ったので、別な表記のほうが望ましい

3. この領域の回答の所要時間はどのくらいかかりましたか _____ 分

4. その他(ご意見、ご要望をご記入ください)

Category 3 就業支援

3-1 職業評価

	3-1-1	職業評価を適切に実施しているか ①地域障害者職業センターに必要な応じて職業評価を依頼している ②障害特性に合わせた独自の職業評価を実施している ③より企業現場に近いこと、さらに本人の希望する職種に出来る限り近い環境(作業内容)で評価を実施している	【運営第6
	3-1-2	職業評価に当たり適切な支援を実施しているか ①職業評価を実施する機関(事業所)を訪問する際の連絡・同行を行っている ②職業評価を実施する機関(事業所)に対して、職業評価に必要と思われる支援対象者の情報を提供している	具体的な取り
	3-1-3	職業評価の結果について適切に支援対象者にフィードバックしているか ①職業評価の結果を受けて、面談を実施している ②評価の結果について関係機関と連携して面談を実施している	具体的な取り

3-2 職業訓練

	3-2-1	基礎訓練を適切に実施している ①併設施設および提携施設を確保しており、それぞれの障害特性ならびに課題に合わせて選択できる状況にある ②提携施設との関係において「提携」を明記した文書等がある ③基礎訓練に係る利用手続きについて各施設との取り決めがある ④他の機関で実施される訓練(精神障害者社会適応訓練事業など)を活用している ⑤基礎訓練ならびに④に示される訓練を実施した場合に同行や状況把握を定期的かつ積極的に実施している ⑥必要に応じて適宜通勤指導や体験実習を実施している	
	3-2-2	職業準備訓練のあっせんを適切に実施している ①職業準備訓練の概要と目的を熟知している ②地域障害者職業センターの職業評価に基づき策定された職業リハビリテーション計画によりあっせんを行っている ③センターで作成する個別支援計画に職業準備訓練の実施が明記されている ④準備訓練の実施に当たり、ケース会議を開催し、支援対象者の課題ならびに目標、支援計画について十分な協議をしている ⑤実施期間を、ケース会議で十分な協議のもと決定している	【法第3 【法第3

	3-2-3	<p>職業訓練中の支援と評価を適切に実施している</p> <p>①訓練中の支援は、「障害者就業・生活支援センターの指定と運営について第6-6の二の各項」に基づいて実施している</p> <p>②課題の改善状況を確認し、適宜個別支援計画の見直しを実施している</p> <p>③訓練の評価のために、関係機関の参加を含めたケース会議を開催している</p>	<p>【指定と運 ・通勤等の ・巡回支援 解消 ・訪問およ 者の状況 ・状況把握 て」の理解 ・職業生活 についての ・働くことへ 断 した場合の び実施 ・事故への 上の事故</p>
	3-2-4	<p>職業準備訓練の実施状況を適切に報告している</p> <p>①地域障害者職業センターおよび障害者雇用支援センターが行う職業準備訓練を報告している(それ以外は職業準備訓練ではなく基礎訓練)</p> <p>②基礎訓練の報告をしている</p>	<p>【報告書</p>

3-3 職場実習のあっせん(3-2職業準備訓練の項目を準用する)

	3-3-1	職場実習のあっせんに適切に実施している ①職場実習の目的を熟知している ②センターのアセスメントに基づき策定された個別支援計画によりあっせんを行っている ③職場実習の実施に当たり、ケース会議を開催し、支援対象者の課題ならびに目標、支援計画について十分な協議をしている ⑤実施期間を、ケース会議で十分な協議のもと決定している	
	3-3-2	職場実習あっせん先の事業所の選定ならびに依頼を適切に行っているか ①障害者雇用実績などの情報収集を積極的に行い、あっせん先リストを作成している ②リストの作成にあたり、公共職業安定所ならびに地方自治体と連携している ③①および②の情報を基にして、センター内で十分な協議の元あっせん先を選定している(あっせん先の決定に関する仕組みがある) ④公共職業安定所との連携により広く開拓を行うと共に、実習後に引き続き就職できるように配慮している ⑤各種実習制度を活用して、円滑な実習の実施に努めている	
	3-3-3	職場実習中の支援と評価を適切に実施している ①訓練中の支援は、「障害者就業・生活支援センターの指定と運営について第6-6の二の各項」に基づいて実施している ②課題の改善状況を確認し、適宜個別支援計画の見直しを実施している ③実習の評価のために、関係機関の参加を含めたケース会議を開催している ④実習中の支援においては、職場適応援助者などと連携して支援を行っている	【指定と運 ・通勤等の ・巡回支援 解消 ・訪問およ 者の状況 ・状況把握 て」の理解 ・職業生活 ついての ・働くことへ 断した場合 よび実施 ・事故への 上の事故防
	3-3-4	職場実習の実施状況を適切に報告している ①「報告書作成に当たっての留意事項の各項」を遵守している	【報告書作
※	3-3-4補足	地元都道府県および地元区市町村独自の实習制度について 地元都道府県および地元区市町村独自で行っている実習制度があれば具体的に内	
	3-4-1	公共職業安定所への求職登録を適切に支援している ①求職登録を行っていない支援対象者においては、原則居住地を管轄する公共職業安定所への求職登録を同行して行わせている	

3-4-2	支援対象者の希望や適性等の応じた職場開拓を適切に実施している ①関係機関と連携して、職場開拓を実施している ②障害者求人を選定していない事業所に対して、障害者求人への変換を提案している	
3-5 各種就職支援措置の活用		
3-5-1	短期職場適応訓練を活用している	
3-5-2	職場適応訓練を活用している	
3-5-3	障害者試行雇用事業を活用している	
3-5-4	職場適応援助者による支援を活用している	
3-5-5	障害者委託訓練を活用している	
3-6 定着支援の実施		
3-6-1	定着支援を実施している【センターからの就職者】	
3-6-2	定着支援を実施している【地域障害者職業センターからの就職者】	
3-6-3	定着支援を実施している【職業能力開発校からの就職者】	
3-6-4	定着支援を実施している【就労移行支援事業所からの就職者】	
3-6-5	定着支援を実施している【就労移行支援事業所以外の福祉サービス事業所からの就職者】	
3-6-6	定着支援を実施している【医療機関からの就職者】	
3-6-7	定着支援を実施している【特別支援学校からの就職者】	
3-6-8	定着支援を実施している【特別支援学校以外の教育機関からの就職者】	
3-6-9	定着支援を実施している【ハローワークからの依頼を受けて支援をする場合】	
3-6-10	定着支援を実施している【企業からの依頼を受けて支援をする場合】	

ご意見をお聞かせください

1. 質問項目の設定は適切でしたか。お気づきの点があれば教えてください
例) 1-1-6の質問はこの領域に含まれないのではないかなど

2. 質問内容は適切でしたか。お気づきの点があれば教えてください
例) 1-1-3は回答に困ったので、別な表記のほうが望ましい

3. この領域の回答の所要時間はどのくらいかかりましたか _____分

4. その他(ご意見、ご要望をご記入ください)

Category4 生活支援

4-1 生活設計

4-1-1	権利を守っているか ①権利擁護の視点に立ち、関係者と連携しながら支援を行なっている	
4-1-2	長期的視野で、自らの望む生活のあり方を組み立てる為の支援をしているか ①支援対象者の夢を大事にしている ②夢に向けた準備を関係機関と連携しながら行っている ③恋愛や結婚など子育て等暮らしにあわせた支援を、関係機関と連携しながら行なっている ④ケアマネジメントの視点に立ち、関係機関とのケア会議を開催し、支援体制を構築している	

4-2 日常生活

4-2-1	生活習慣の形成の為、関係機関と連携をとりながら支援を展開しているか ①必要に応じて、通院同行等を行い関係機関と連携している ②自己管理(健康管理)がしやすい環境の工夫や、エンパワメントを高める支援をしている ③関係機関とケア会議を開催し、チーム支援を行なっている ④自己選択、自己決定、自己責任を意識して支援を行なっている	
4-2-2	金銭管理に関する支援を行なっているか ①権利擁護担当者や司法関係者と連携し支援を行なっている ②金銭管理がしやすい環境の工夫や、エンパワメントを高める支援をしている ③関係機関とケア会議を開催し、チーム支援を行なっている ④自己選択、自己決定、自己責任を意識して支援をしている	
4-2-3	ケアマネジメントの視点に立ち連携しながら社会資源の調整を行なっているか ①生活支援センターや相談支援事業所等と連携を取りながらサービス調整を行なっている ②フォーマル資源だけではなく、インフォーマル資源も開発しているか ③関係機関と会議を開催し、チーム支援を行なっている ④自己選択、自己決定、自己責任を意識して支援をしている	

4-3 地域生活

4-3-1	<p>住居に関する支援を関係機関と連携しながら行なっているか</p> <p>①不動産に関する事業所や福祉・行政等と連携しながら、情報を整理し、情報提供を行なっている</p> <p>②イメージを具現化するために見学や体験の機会を作っている</p> <p>③関係機関とケア会議を開催し、チーム支援を行なっている</p> <p>④自己選択、自己決定、自己責任を意識して支援をしている</p>	
4-3-2	<p>各種申請書類に対する支援を行なっているか</p> <p>①関係機関と連携をとりながら、申請に関する相談支援、同行等を行なっている</p>	
4-3-3	<p>地域生活をする上でセーフティーネットの構築は行なっているか</p> <p>①警察・消防・司法関係者等と連携をとりながら支援をしている</p> <p>②地域社会(インフォーマル)との接点作りを行っている</p>	
4-3-4	<p>家族支援や近隣支援は行なっているか</p> <p>①関係機関と連携し、支援対象者の暮しの意向を十分に聴き取り、家族調整や近隣調整を行なっている</p>	
4-4 余暇支援		
4-4-1	<p>余暇活動に関する支援を行っているか</p> <p>①より良く暮らしていくための余暇活動に関する情報提供している</p> <p>②本人活動やピアカウンセリング等の情報提供や支援を行っている</p> <p>③趣味やサークル・クラブ等の情報提供や支援を行っている</p> <p>④地域の活動に関する情報提供や支援を行っている</p>	具体的な取り
4-4-2	<p>センター主催の余暇活動を実施しているか</p> <p>①支援対象者のニーズに合わせて、定期的に余暇活動を実施している</p> <p>②支援対象者が参加しやすいように、実情に合わせて工夫をしている</p>	具体的な取り
4-4-3	<p>併設施設や提携施設と連携して地域としての余暇活動を実施しているか</p> <p>①支援対象者のニーズに合わせて、余暇活動を実施している</p> <p>②支援対象者が参加しやすいように、実情に合わせて工夫をしている</p> <p>③併設施設や提携施設内のセンター登録のない障害者に対しては、必要に応じてセンターの説明を行い、余暇活動への参加機会を広げる努力をしている</p>	具体的な取り

ご意見をお聞かせください

1. 質問項目の設定は適切でしたか。お気づきの点があれば教えてください

例) 1-1-6の質問はこの領域に含まれないのではないかな

2. 質問内容は適切でしたか。お気づきの点があれば教えてください

例) 1-1-3は回答に困ったので、別な表記のほうが望ましい

3. この領域の回答の所要時間はどのくらいかかりましたか _____分

4. その他(ご意見、ご要望をご記入ください)

Category5 事業主支援

5-1 雇い入れ

5-1-1	事業主からの雇入れの相談に対応しているか ①雇入れの目的をきちんと確認している(雇用率・CSRなど) ②障害者雇用に関する事業所の知識や認識について確認しているか	
5-1-2	事業所のアセスメントをしているか ①事業所に出向き、職場環境や職務内容について自身の目で確かめている ②事業所が求める障害者像についてニーズを確認している	
5-1-3	職務分析や職務設計を行い、障害者が働ける職域の提案を行っているか ①現場で実際に働いてみて、職務分析を行っている ②職務設計により事業所の想定している職域外に新たな職域を提案している ③必要に応じて、職場適応援助者と連携している	
5-1-4	ハローワーク等と連携し、事業所の状況に合った斡旋を行っているか ①職務内容にあった対象者をハローワーク等と連携し選定している ②職場実習等を実施することにより職務とのマッチングを考慮している	

5-2 職場適応・定着

5-2-1	在職中の支援対象者からの相談に応じて、事業主へ雇用改善の取り組みを行うといった雇用管理に関する助言を行っているか	【
5-2-2	支援対象者の能力、障害特性並びに雇用管理上必要な措置などについて事業主に適切な情報を伝えているか ①情報提供書等により能力、障害特性、配慮事項などを提示している ②必要に応じて地域障害者職業センターと連携し、職業評価等の結果と必要な支援等についての説明を行っている	【
5-2-3	定期的に職場訪問を行っているか ①状況に応じて職場訪問の回数を増減させている ②訪問した際には、現場の担当者と管理者双方の意見を聞き取っている ③支援対象者の実際場面を確認し、必要な助言等を迅速に行っている	
5-2-4	支援対象者との面談を定期的に行っているか ①職場では話せない悩み等を聞きとる場面を設けている ②事業所からの指摘事項等のフィードバックを行っている ③働くことの意味やモチベーションを適宜確認している	
5-2-5	事業所、支援対象者からの依頼に応じ、迅速に対応しているか ①緊急時には迅速に職場訪問や連絡調整を実施している ②関係機関との連絡調整がいつでも取れるよう連携が保たれている	

5-3 雇用支援制度の相談

	5-3-1	雇入れに関する利用可能な制度の情報提供を行っている ①ハローワークと連携し、雇用支援制度の情報提供を行っている ②高齢・障害者雇用支援協会と連携し、助成金の情報提供を行っている ③地域障害者職業センターと連携し、ジョブコーチ制度等の情報提供を行っている ④都道府県や市町村と連携し、都道府県や市町村の雇用支援制度等の情報	
--	-------	--	--

ご意見をお聞かせください

1. 質問項目の設定は適切でしたか。お気づきの点があれば教えてください
 例) 1-1-6の質問はこの領域に含まれないのではないかなど

2. 質問内容は適切でしたか。お気づきの点があれば教えてください
 例) 1-1-3は回答に困ったので、別な表記のほうが望ましい

3. この領域の回答の所要時間はどのくらいかかりましたか _____分

4. その他(ご意見、ご要望をご記入ください)

Category6 連携支援

6-1 連絡調整会議の実施

	6-1-1	定期的に自センター主催の連絡調整会議を開催しているか	
※	6-1-1補足	6-1-1の設問で「○」がついた場合の理由を表記してください 例) 県内の障害者就業・生活支援センター全体で連絡会議を開催しており、各圏域内では会議ではなく情報交換会を実施	

6-2 公共職業安定所との連絡調整

	6-2-1	支援対象者が適切な職業紹介を受けるための必要事項を情報共有しているか	
※	6-2-1補足	6-2-1の設問で「○」がついた場合の理由を表記してください 例) 公共職業安定所からの支援依頼は相談支援事業所へ上がるようになっており、直接の依頼がない	

6-3 地域障害者職業センターとの連絡調整

	6-3-1	支援対象者の必要に応じて地域障害者職業センターの協力を得ているか	
※	6-3-1補足	6-3-1の設問で「○」がついた場合の理由を表記してください 例) 地域障害者職業センターの場所がセンター所在地より非常に遠く、協力を得ることが困難である	

6-4 委託訓練の実施機関との連絡調整

	6-4-1	障害者職業訓練コーディネーターとの相談、連絡等を必要に応じて行っているか	
※	6-4-1補足	6-4-1の設問で「○」がついた場合の理由を表記してください 例) ハローワークを窓口として委託訓練に応募するため、障害者職業訓練コーディネーターとの関わりはほぼない	

6-5 障害福祉サービス事業者との連絡調整

	6-5-1	就労移行支援事業所と必要に応じて相談、連絡等を行っているか	
※	6-5-1補足	6-5-1の設問で「○」がついた場合の理由を表記してください 例) 就労移行支援事業者が圏域内に存在しない	
	6-5-2	就労移行支援事業所以外の障害福祉サービス事業者(旧法社会福祉施設含む)と必要に応じて相談、連絡等を行っているか	
※	6-5-2補足	6-5-2の設問で「○」がついた場合の理由を表記してください 例) 各事業所で就労支援を行っており、センターへの相談依頼がない	
	6-5-3	相談支援事業所と必要に応じて相談、連絡等を行っているか	
※	6-5-3補足	6-5-3の設問で「○」がついた場合の理由を表記してください 例) 相談支援事業が機能しておらず、就業・生活支援センターで対応している	

6-6 医療機関との連絡調整

	6-6-1	医療機関に対し、支援対象者に必要な意見を求めているか	
※	6-6-1補足	6-6-1の設問で「○」がついた場合の理由を表記してください 例) 医療機関がセンターからの接触を拒否している	

6-7 教育機関との連絡調整

	6-7-1	特別支援学校と必要に応じて相談、連絡を行っているか	
※	6-7-1補足	6-7-1の設問で「○」がついた場合の理由を表記してください 例) 特別支援学校に情報の問い合わせをしても個人情報保護を理由に情報提供してもらえない	
	6-7-2	特別支援学校以外の教育機関と必要に応じて相談、連絡を行っているか	
※	6-7-2補足	6-7-2の設問で「○」がついた場合の理由を表記してください 例) 支援対象者の出身校に情報の問い合わせをしても個人情報保護を理由に情報提供してもらえない	

6-8 福祉事務所、更生相談所との連絡調整			
	6-8-1	福祉事務所と必要に応じて相談、連絡等を行っているか	
※	6-8-1補足	6-8-1の設問で「○」がついた場合の理由を表記してください 例) 福祉事務所だけでなく、地域にある相談支援事業所や市町村の障害福祉の窓口で十分対応してもらえる	
	6-8-2	更生相談所と必要に応じて相談、連絡等を行っているか	
※	6-8-2補足	6-8-2の設問で「○」がついた場合の理由を表記してください 例) 更生相談所だけでなく、地域にある相談支援事業所や市町村の障害福祉の窓口で十分対応してもらえる	
6-9 保健所、精神保健福祉センターとの連絡調整			
	6-9-1	保健所と必要に応じて相談、連絡等を行っているか	
※	6-9-1補足	6-9-1の設問で「○」がついた場合の理由を表記してください 例) 保健所ではなく、市町村窓口で保健サービスの相談を受けている	
	6-9-2	精神保健福祉センターと必要に応じて相談、連絡等を行っているか	
※	6-9-2補足	6-9-2の設問で「○」がついた場合の理由を表記してください 例) 精神保健福祉センターではなく、地域の医療機関や市町村担当者などへの相談で対応できている	
6-10 地域産業保健センターとの連絡調整			
	6-10-1	地域産業保健センターと必要に応じて相談、連絡等を行っているか	【
※	6-10-1補足	6-10-1の設問で「○」がついた場合の理由を表記してください 例) 地域産業保健センター自体が障害者の雇用管理についての相談に応じるだけの専門性に欠けているため利用して	
6-11 当事者団体等との連絡調整			
	6-11-1	各障害における当事者団体と必要に応じて相談、連絡等を行っているか	【
※	6-11-1補足	6-11-1の設問で「○」がついた場合の理由を表記してください 例) 知的障害者の当事者団体とは定期的に会議を開催しているが、他の障害については実施していない	
	6-11-2	各障害における家族の団体と必要に応じて相談、連絡等を行っているか	【
※	6-11-2補足	6-11-2の設問で「○」がついた場合の理由を表記してください 例) 精神障害者の家族会とは他機関主催の会議で年1回意見交換しているが、他の障害については意見交換の機会が	

6-12 その他の機関との連携			
	6-12-1	上記以外の関係機関との連携があるか	具体的な取り組
6-13 自立支援協議会や地域の就労支援ネットワークへの参加			
	6-13-1	地域の就労支援ネットワークを整備し、定期的に連絡会議を開催しているか	具体的な取り組
※	6-13-1補足	6-13-1の設問で「○」がついた場合の理由を表記してください 例) 就労支援ネットワークをまだ立ち上げていない	
	6-13-2	圏域内の市区町村の自立支援協議会に参加しているか	具体的な取り組
※	6-13-2補足	6-13-2の設問で「○」がついた場合の理由を表記してください 例) 市町村の自立支援協議会が機能しておらず、部会自体も立ち上がっていない ・やっと昨年12月に全体会が発足し、今年2月に仕事部会が立ち上がる予定でまだ機能していない。	
	6-13-3	都道府県の自立支援協議会に参加しているか	具体的な取り組
※	6-13-3補足	6-13-3の設問で「○」がついた場合の理由を表記してください 例) 都道府県の自立支援協議会が機能しておらず、部会自体も立ち上がっていない	

ご意見をお聞かせください

1. 質問項目の設定は適切でしたか。お気づきの点があれば教えてください
例) 1-1-6の質問はこの領域に含まれないのではないかなど

2. 質問内容は適切でしたか。お気づきの点があれば教えてください
例) 1-1-3は回答に困ったので、別な表記のほうが望ましい

3. この領域の回答の所要時間はどのくらいかかりましたか _____分

4. その他(ご意見、ご要望をご記入ください)

Category7 定着支援

7-1 職場定着支援プログラムの作成

	7-1-1	<p>職場定着支援プログラムを作成し定着支援を実施している</p> <p>①支援対象者が就職した時点(在職中の障害者からの相談の場合は、支援の必要性を認めた時点)で職場定着支援プログラムを作成している</p> <p>②登録者はもとより、様々な機関からの定着支援ニーズを受けて、当該プログラムを作成し定着支援を実施している</p> <p>③定着支援プログラムの作成に当たっては、関係機関の参加を求めてケース会議を開催している</p> <p>④個別支援計画や職業リハビリテーション計画との整合性がある</p> <p>⑤プログラムを本人、雇用事業所に説明し同意を得ている</p>	【運
※	7-1-1補足	<p>7-1-1の設問で「○」がついた場合の理由を表記してください</p> <p>例) 就職が決まった時点で個別支援計画の見直しをするため個別支援計画に職場定着支援プログラムが反映されている</p>	

7-2 在職中の状況把握

	7-2-1	<p>在職中の支援対象者の状況把握を適切に行っているか</p> <p>①雇用事業所と電話やE-mail.等で必要に応じて情報交換を行う</p> <p>②雇用事業所を定期的に訪問して問題や課題の把握に努めている</p> <p>③訪問計画を立案し、定期的かつ効率的に訪問している</p> <p>④支援対象者の定着状況に応じて、社内で適切な支援体制が構築できるようになっている</p> <p>⑤社内での支援体制を構築したのちも、様々な方法で雇用事業所ならびに家族との連携を図り状況把握に努めている</p>	【
	7-2-2	<p>在職中の支援対象者の状況把握に関して関係機関や家族と情報を共有しているか</p> <p>①職場訪問や電話等で状況を把握した際に、家族や支援機関に即時連絡をしている</p> <p>②問題や課題を確認した際は、必要に応じて確認してすぐに対応する環境が整っている(即座に行動することが申し合わされている)</p> <p>③関係機関や家族と密接に情報交換を行い、課題や問題の早期発見を心がけている</p> <p>④職場以外の場所で面談を受け付けて、職場では離せない事案について相談を受け付ける体制ができている</p>	【

7-3 在職者交流会の実施

	7-3-1	<p>年間2回以上在職者交流会を実施している</p> <p>①実施要領の趣旨に基づいて年間4回実施している</p> <p>②実施要領に記載されているテーマに基づいて実施している</p> <p>③より多くの在職者が参加できるよう内容・時間・開催曜日を支援対象者の実情に合わせて工夫している</p>	【在職者の
--	-------	---	-------

7-4 職場不適応者への対応と雇用継続困難者への対応

	7-4-1	<p>在職中の状況把握に基づいて、課題の早期発見・早期解決のための仕組みが整備されているか</p> <p>①不適応を把握した際に即時解雇につながらないように支援策を早急に検討する</p> <p>②必要に応じて、公共職業安定所と連携して事業主への協力を要請している</p> <p>③不適応状況の改善のために地域障害者職業センターと連携してジョブコーチの派遣等を関係機関と調整している</p> <p>④対象者の状況に応じて、一時休職をさせ、社会復帰施設等の利用や併設施設や提携施設の利用を促している</p>	【
--	-------	---	---

	7-4-2	<p>生活リズムの乱れに起因する場合の対応を適切に実施しているか</p> <p>①生活リズムを整えるような助言指導を行っている</p> <p>②必要に応じて併設施設や提携施設あるいは地域の生活支援関連の社会資源につなげて、継続的な支援を実施している</p> <p>③日ごろ生活支援関連の施設や社会資源とは密接に情報交換を実施して緊急対応が行いやすい環境を作っている</p> <p>④地域にあるグループホームや生活訓練施設等と緊急対応において、取り決めがされている</p>	【
--	-------	---	---

	7-4-3	<p>雇用継続が難しい(望ましくない)と判断した場合に、対象者の状況に即した就労等の場に移行する支援を適切に実施しているか</p> <p>①雇用継続が望ましくない判断される場合には、事業所と調整し離職を勧めている(転職を勧める)</p> <p>②就業意欲が損なわれないよう、離職原因などにおいて十分な面談を行うとともに、在宅期間が長期化しないように一時的な受け皿を即時紹介する</p>	【
--	-------	--	---

7-5 離・転職支援の実施

	7-5-1	<p>在職中の支援対象者の要望を受け、離転職活動の支援をしているか</p> <p>①支援対象者の要望と生活状況、職場の状況などを総合的に判断し、ケース会議等を開催し必要と認められた場合に離転職活動支援をする</p> <p>②雇用先事業所からの依頼を受け、廃業などの理由により期限を決められて在職中のまま転職活動の支援をする</p> <p>③雇用先事業所に著しい不正や権利侵害が認められた場合、関係機関と連携して離職を勧めると共に転職活動の支援をする</p>	
--	-------	--	--

ご意見をお聞かせください

1. 質問項目の設定は適切でしたか。お気づきの点があれば教えてください
 例) 1-1-6の質問はこの領域に含まれないのではないかなど

2. 質問内容は適切でしたか。お気づきの点があれば教えてください
例) 1-1-3は回答に困ったので、別な表記のほうが望ましい

3. この領域の回答の所要時間はどのくらいかかりましたか _____分

4. その他(ご意見、ご要望をご記入ください)

Category 8 人材育成

8-1 担当者のOff-JT

	8-1-1	担当者の資質向上に資するために必要に応じて研修会に参加させているか ①経験年数や実績に応じて、必要と思われる研修に積極的に参加させている	
※	8-1-1補足	担当者の資質向上に資する研修として有効な研修はどのようなものですか。過去の参加実績等も含めて具体的に表記	

8-2 担当者のOJT

	8-2-1	担当者の資質向上や支援ノウハウの蓄積のためにスーパービジョンを実施しているか ①主任就業支援担当者は就業支援担当者に適切にスーパービジョンを実施している ②専門機関に対して、支援対象者の課題解決に向けて必要な助言を受けている	
--	-------	--	--

8-3 地域への啓発活動

	8-3-1	地域の就労支援機関および特別支援学校などの職員を対象にした就業支援に関する研修会を実施し、就業支援ノウハウの充実に努めているか ①活動圏域内の就業支援に関する研修会を年間1回開催している ②就労支援アドバイザーの指定を受けている	
	8-3-2	就業支援ノウハウの普及啓発に努めているか ①地域障害者職業センター主催の障害者就業支援者養成基礎研修に講師またはアドバイザーとして協力している ②関係機関主催の就労支援セミナーに講師またはアドバイザーとして参加している	

ご意見をお聞かせください

1. 質問項目の設定は適切でしたか。お気づきの点があれば教えてください
例) 1-1-6の質問はこの領域に含まれないのではないかなど

2. 質問内容は適切でしたか。お気づきの点があれば教えてください
例) 1-1-3は回答に困ったので、別な表記のほうが望ましい

3. この領域の回答の所要時間はどのくらいかかりましたか _____ 分

4. その他(ご意見、ご要望をご記入ください)

案) 回答票

府県 _____

し者 _____

評価基準の根拠例示等	
評価基準の根拠例示等	自己評価
【運営第1目的】	
【2制度の概要①および②】 【要綱第3の6・7・8】	
具体的な取り組みを記入してください	
あれば記入してください	
【運営第3】	
こめ、地域ニーズが低い	
【運営第5-5】	
【運営第5の2(9)】 【要綱第3の9】	

クリックすると選択肢のボタンが出てきます。
当てはまるものをクリッ

--	--

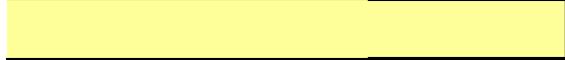
【運営第6-2(1)】	

【運営第6-2(1)】



【運営第6-2(2)】	
【運営第6-1(2)】	

--	--



告書類作成の留意点】	
------------	--

告書類作成の留意点】	
------------	--

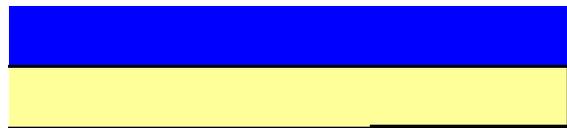


【運営第6-2(3)】	
-------------	--

--	--

--	--

--	--



<p>【第6-2(2)および第6-3(1)】 【運営第6-6(4)】</p>	
--	--

<p><u>目みを記入してください</u></p>	
---------------------------	--

<p><u>目みを記入してください</u></p>	
---------------------------	--

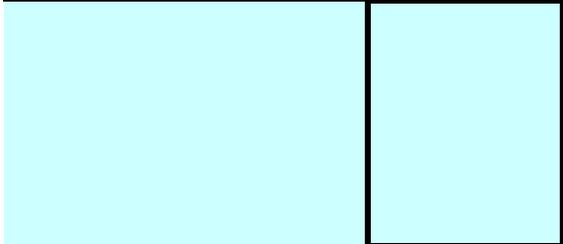
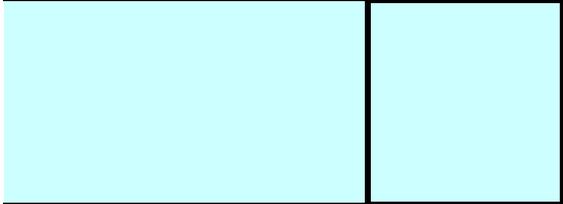
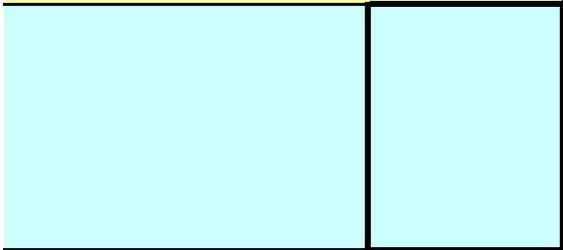
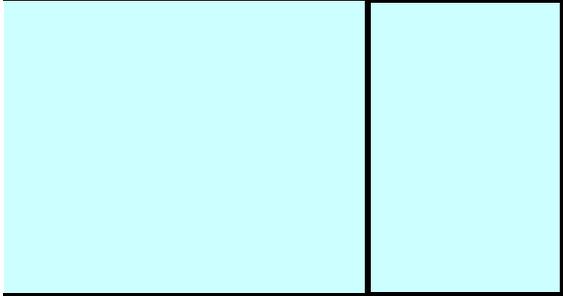


<p>【運営第6-5】</p>	
-----------------	--

<p>【運営第6-6】 【第4条第2号・則第4条の12】 【第5条で準用する法第29条】</p>	
--	--

<p>営について第6—6の二】 支援(同行支援) による支援対象者の不安の び電話連絡による支援対象 把握 に基づいて「働くことについ を促す支援の実施 を送る上での必要な事項に 力言 の理解の見込みがないと判)基礎訓練の再あっせんおよ 対処(保険の加入・通勤途 方止への配慮)</p>	
<p>作成にあたっての留意事項】</p>	

【運営第6-7】	
【運営第6-7】	
<p>営について第6-6の二】 支援(同行支援) による支援対象者の不安の び電話連絡による支援対象 把握 に基づいて「働くことについ を促す支援の実施 を送る上での必要な事項に 加言 の理解の見込みがないと判 の基礎訓練の再あっせんお 対処(保険の加入・通勤途 方止への配慮)</p>	
作成にあたっての留意事項】	
<p>容を記入してください</p>	
【運営第6-8】	

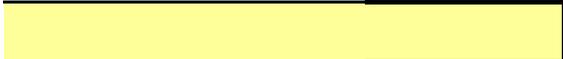


<u>目み内容について表記してください</u>	
<u>目み内容について表記してください</u>	
<u>目み内容について表記してください</u>	

--	--

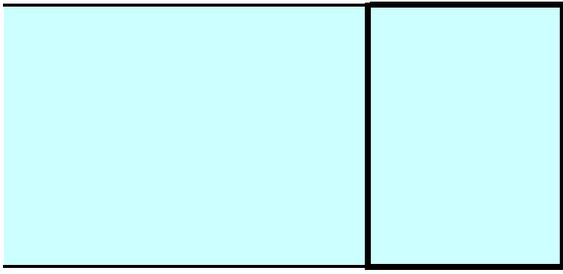






運営第6-11(1)】	
運営第6-11(2)】	







【運営第6-4】	
----------	--

に施している



【運営第6-4(1)】	
-------------	--



【運営第6-4(2)】	
-------------	--



【運営第6-4(4)】	
-------------	--

[Yellow header bar]

【運営第6-4(5)】

[Empty space]

【運営第6-4(5)】

[Empty space]

【運営第6-4(5)】

[Empty space]

[Yellow header bar]

【運営第6-4(6)】

[Empty space]

[Yellow header bar]

【運営第6-4(7)】

[Empty space]

【運営第6-4(7)】

[Empty space]

【運営第6-4(8)】	
【運営第6-4(8)】	
【運営第6-4(9)】	
【運営第6-4(9)】	
運営第6-4(10)】	
いない	
運営第6-4(11)】	
運営第6-4(11)】	
がない	

目みを記入してください

目みを記入してください

目みを記入してください

目みを記入してください

--	--

--	--

【営第6-10(2)(3)】	
----------------	--

る	
---	--

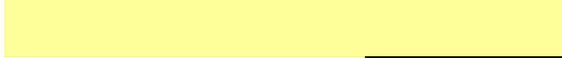
--	--

運営第6-10(4)】	
-------------	--

運営第6-10(4)】	
-------------	--

運営第6-10(4) 【ための交流活動実施要領】	
運営第6-10(5)	
運営第6-10(6)	
運営第6-10(7)	
【運営第6-3(1)】	





--	--

お申し込みください。



--	--



--	--

--	--

--



a	a
b	c
c	